

働く男のライフスタイル情報紙

# BizLifeStyle [ ビズスタ東京 ]

# 2018 04

特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、名古屋、関西、京都・滋賀、仙台、福岡、広島にて62万部発行  
下記URLまでアクセスを。

[www.biz-s.jp](http://www.biz-s.jp)

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは  
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作/株式会社ディリースポーツ案内広告社  
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F  
©2018 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



知れば知るほど好きになる国  
「トルコ」に延びる絆の象徴。  
ターキッシュ エアラインズ。

ここ数年、よく耳にするようになった「ターキッシュエアラインズ」という社名。ご多忙でまだきちんと認識していないビジネスパーソンも、「トルコ航空」と言えばピンと来るだろう。実は、2014年から日本語の社名を変更しているのだ。

インターネットの普及によって「親日国」が想像以上に多いことを知った方も多いだろうが、トルコは自他ともに認めるその代表格だ。親日家の多さは私たちの想像以上ののだが、そこには明確な理由がある。

1890年、明治天皇の親書の答礼として、オスマントルコ帝国より使節団が来日した。帰航の途中、折りからの台風が強風に煽られた軍艦「エルトゥール号」は岩礁に衝突、和歌山県串本町の紀伊大島沖で沈没。生存者はわずか69人、実に587人以上

もの犠牲者を出す大惨事となってしまふ。この時、献身的に救難活動に従事したのが、紀伊大島の島民たちだった。村人たちから手厚い保護を受けた生存者たちは、体力の回復を待ち、明治天皇の勅命を受けた日本海軍によってイスタンブールへ丁寧に送還。なお、報道で事故を知った日本国民からの義捐金もトルコ人たちの心を打ち、友好の礎となった。同国では教科書に載っているほど有名な逸話だ。

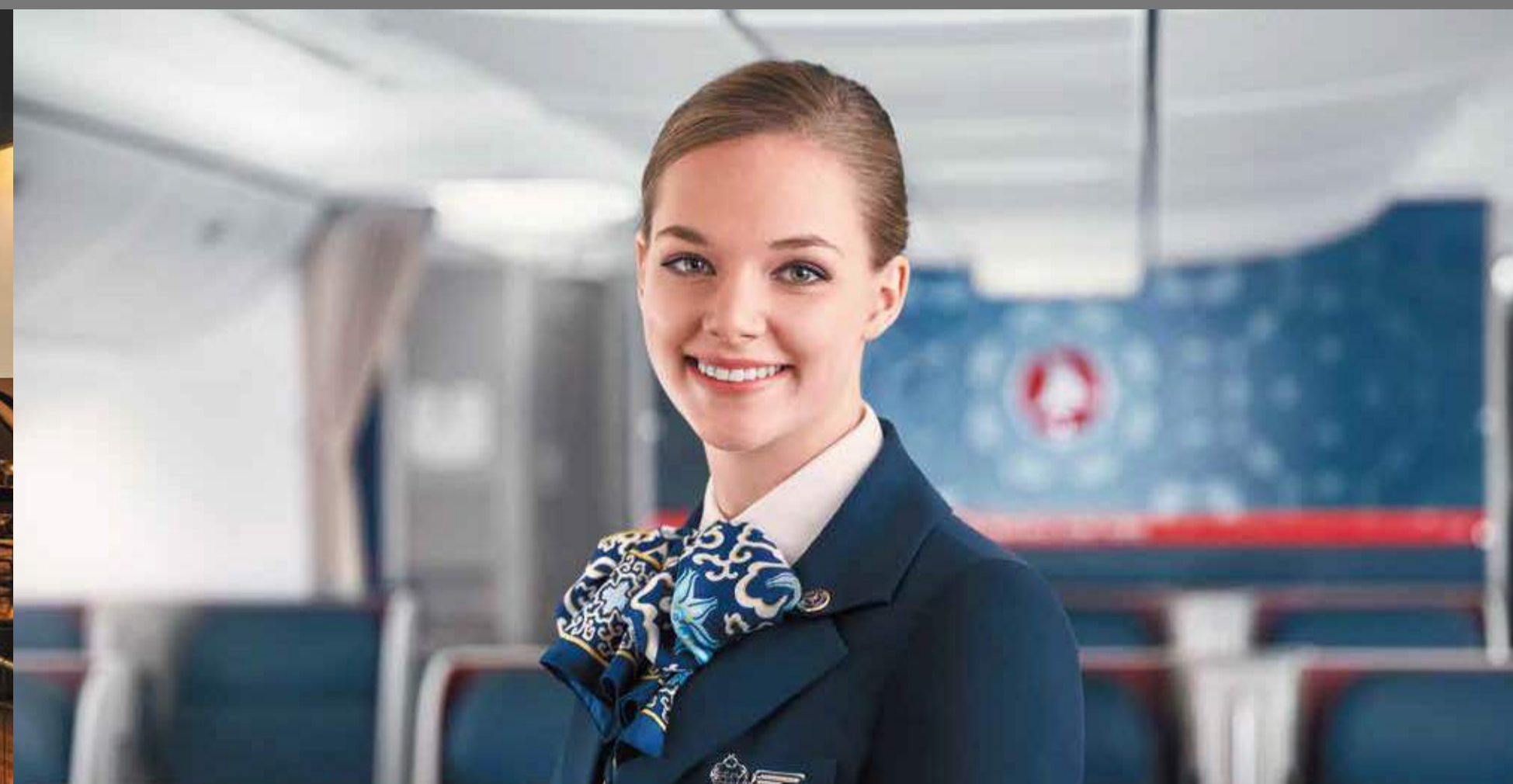
これには後日譚もある。約100年後の1985年、イランイラク戦争でイラクがイラン領空の民間航空機まで攻撃対象とすることを発表した際、同国内に200名以上の日本人が取り残されてしまふ。この時、政府の要請を受けた当時のトルコ航空が自国民救援用の臨時便を増便し、在イラン邦人を救出。しかも、日本人全員を搭乗させるべく、トルコ人は可能な限り陸路を使ったというのだから、彼らにすればまさに100年越しの「恩返し」だったのだ。

この2つの物語は近年、小説や映画、ネットなどで頻繁に取り上げられ、遅ればせながら日本でも知られ始めた。両国がこれほど深い「絆」で結ばれていたことを知り、トルコ最良になる日本人も急増中だ。ケバブをはじめとする驚きの味の料理はすっかり有名になり、ヨーグルトの発祥地として、あるいはチュリップの原産国としてなど、さまざまな方面で魅力の認知もアップ。もちろん、ビジネスでのつながりも増える一方なので、今後が楽しみだ。

ターキッシュエアラインズは、深まる絆の象徴とも言える存在。知れば知るほど好きになる国トルコへの窓口となる航空会社の魅力、さしなく俯瞰してみよう。

今後、さらに深まる日本とトルコの良い関係。ビジネスパーソンとして知っておきたい話題を、次ページで!

My Favorite Life Style



表紙で紹介した通り、トルコ航空は2014年よりターキッシュエアラインズと名称が変わった。もちろん大きなトピックではあるが、それ以外にも覚えなくてはき情報はいくつかある。もちろん、どれもビジネスパーソンに役立つものばかりだ。

ターキッシュエアラインズは、1938年に創業したトルコのフラッグキャリアだ。世界121か国、302都市という広範囲なネットワークを有しており、航空会社の就航国数としては世界を誇る。また、国際線の就航地数でも世界一位、単独ハブ空港からの就航地数では欧州一位、旅客数でガシーヤリアアとして欧州一位となるなど、揺るぎない実績が目白押しだ。

ヨーロッパ方面の就航地としては、実に13都市を網羅している。ドイツの14都市をはじめ、イタリアの10都市、スペインの5都市など、特に欧州の大都市への利便性が高いことが特徴だ。ちなみに東西文化の交差点、イスタンブールから8時間以内で飛行可能なのは37か国、80都市にも及ぶ。ギリシャのアテネに1時間強、イタリアのローマに約2時間、エジプトのカイロやイスラエルのテルアビブも2時間前後。欧州西端のポルトガルで、リスボンまで4時間台で飛べる。

ヨーロッパ、中東へ、そしてアジアへ。地図を広げてみれば目撃然だが、日本から世界で圧倒的支持を集めるサービスの質の高さ。

ここまで、主に利便性の高さを中心に眺めてきたが、ターキッシュエアラインズの最大の魅力と言え、それはサービスの充実だ。これは主観の話ではなく、数々の受賞歴が雄弁に物語している。たとえば、英国のスカイトラックス社による選定では、2011年から6年連続でベストエアライン、ヨーロッパを受賞している。スカイトラックスは世界で最も権威が高いとされる航空サービスライティング機関で、「ワールドエアラインアワード」は航空業界のオスカー賞とも呼ばれているほど。6年連続での受賞は大変な名譽なこと、圧倒的な顧客満足度の証と言えよう。

また、直近となる昨年度も、ほとんどメタルワッシュのような様相。9年連続となるベストエアライン、ヨーロッパを受賞している。スカイトラックスは世界で最も権威が高いとされる航空サービスライティング機関で、「ワールドエアラインアワード」は航空業界のオスカー賞とも呼ばれているほど。6年連続での受賞は大変な名譽なこと、圧倒的な顧客満足度の証と言えよう。

は考えられないほど便利でアクセス性を誇る国、それがトルコなのだ。

日本のリズムを崩さない日本とトルコの移動時間。さて、前述の通り、日本とも不滅の絆を結ぶターキッシュエアラインズ。成田からイスタンブールには毎日就航している。出発時刻は21時台、土曜のみ22時台で、到着時刻は3時台(土曜のみ4時台)。日常のリズムの範囲内で睡眠を取り、イスタンブールから各地への移動がスタートできる環境が構築されている。

たとえば、成田からイスタンブール乗り継ぎでカイロには午前7時50分、テルアビブには8時40分、ベネチアは8時20分、フダベストにも7時55分までの到着予定となる。また、イスタンブールから成田に向かう復路の出発時刻は午前1時台で、成田には同日19時台に到着する。つまり、現地で1日の仕事を終えたら夜には日本に帰国、というスケジュールを立てることが可能なのだ。

トルコと聞くと、遠い国という印象を持つ方も多いだろうが、実はそうでもない。こうして日程を考えると、それがよく分かるはずだ。なお、今年の6月7日からは、ロンドンから成田線に就航することに伴い、座席数が増える。ビジネスクラスは現在の28席から49席へ、エコノミークラスも267席から300席へとともに大幅増となる見込みだ。

可能。特に日本からのフライトは時間のアドバンテージもあり、快適な睡眠を確保できるだろう。また、WiFi通信も無料で、もちろんインターネットも快適に利用できる。一方のエコノミークラスも十分に満足行くクラスだ。特にトルコ料理も選べる機内食の評価は高く、珍しいトルコのアルコールなど、当地地色の強いサービスが楽しめる。また、長距離線にはアイニティキットが用意されており、各座席ではオンデマンド映画や音楽を鑑賞可能。なお、ビジネスクラス、エコノミークラスともに衛星テレビ放送受信が可能なので、NHKも視聴可能だ。

イスタンブールアタテュルク国際空港では、出発到着の両ラウンジが充実。国際線の出発ターミナル内には、プライベートリラクゼーションルームやシャワールーム、マッサージサービスのほか、ゴルフシューズリテーラーやヒヤード台まで用意している。各国の新聞や雑誌はもちろん、CIPラウンジには図書室やLAN設備を揃えたビジネスセンターを備え、到着便出発便ともに乗り継ぎの待ち時間が長引く際に無料で参加できるイスタンブール市内の観光名所をめぐるツアーも大好評。また、「ターアライアンス」に加盟しているので、ターアライアンスメンバーのマイレージも貯められる。

そのほか、ビジネスクラスではさらにきめ細かいサービスが用意されている。こちらについては、次ページで詳しく確認してほしい。



# 就航国数 世界ナンバーワンを誇る航空会社



My Favorite Life Style



コーポレートクラブプレミアムに関するお問い合わせ  
japancorporatesales@thy.com

## ビジネスユースも快適に。コーポレートクラブプレミアム

ビジネスでも絆が深まるトルコと日本。同国への行き来のほか、欧州や中央アジア、中東、アフリカへの出張においても心強い存在となるターキッシュエアラインズだが、仕事で活用するならば法人向けサービスの利用がおすすめです。同社のコーポレートクラブプレミアムは、すでに70社以上が契約中の特別割引料金サービス。運賃でコストダウンが可能となるだけでなく、付帯サービスも充実しているのが特徴だ。

海外での事業展開では、時間や各種予定が変更となる場面が多々ある。予約の便で帰国できなくなることも少なくないが、コーポレートクラブプレミアムなら変更手数料が無料になる。また、無料で預けられる手荷物も、23キロ×2から32キロ×2まで拡張可能に(エコノミークラスの場合)。荷物の多いビジネスユースでは想像以上に効果を発揮することになりそうだ。

なお、トルコはシェンゲン協定加盟国ではないので、国際線乗り継ぎ時の入国審査は不要だがそれでも空港で待ち時間は発生する場合があります。そんな時のために、同社では無料でホテル客室を提供。最短で7時間以上の国際線乗り継ぎ(ビジネスクラスの場合)エコノミークラスでは10時間以上で対象となるので、ぜひ覚えておきたいサービスだ。

現在、トルコでは、国際都市イスタンブールに最大規模となる空港を建設中。今年10月29日に開港予定となり、最終完成時の利用者は年間2億人を見込む。また6本の滑走路を運用し、発着枠の拡大が見込まれるため文字通り世界のハブ空港として機能していくことだろう。この前後にターキッシュエアラインズへの注目が集まるはずなので、事前にWEBサイトをチェックしておこう。

### ターキッシュ エアラインズ 2018年夏のスケジュール(成田線からの乗り継ぎ一例)

#### 成田/イスタンブール 毎日運行中

東京(成田空港) → イスタンブール	
便名: TK53	
出発時刻	到着時刻
月・水・木・金・日 21:25	03:35+1
火 21:40	03:50+1
土 22:30	04:40+1

イスタンブール → 東京(成田空港)	
便名: TK52	
出発時刻	到着時刻
毎日 01:40	19:10

#### イスタンブール/シュトゥットガルト

イスタンブール → シュトゥットガルト	
便名: TK1701	
出発時刻	到着時刻
毎日 08:05	10:05

シュトゥットガルト → イスタンブール	
便名: TK1706	
出発時刻	到着時刻
毎日 19:25	23:20

#### イスタンブール/ブダペスト

イスタンブール → ブダペスト	
便名: TK1035	
出発時刻	到着時刻
毎日 07:00	07:55

ブダペスト → イスタンブール	
便名: TK1038	
出発時刻	到着時刻
毎日 20:05	23:15

※到着時刻の+1は「翌日着」の意味。※スケジュールは予告なく変更となる場合があります。※発着時刻はすべて現地時間  
※シュトゥットガルト線/ブダペスト線は上記以外にもフライトがございます。



A STAR ALLIANCE MEMBER

www.turkishairlines.com

ターキッシュ エアラインズ  
TEL.03-3435-0421  
受付時間/9:30~17:00 土日祝休